

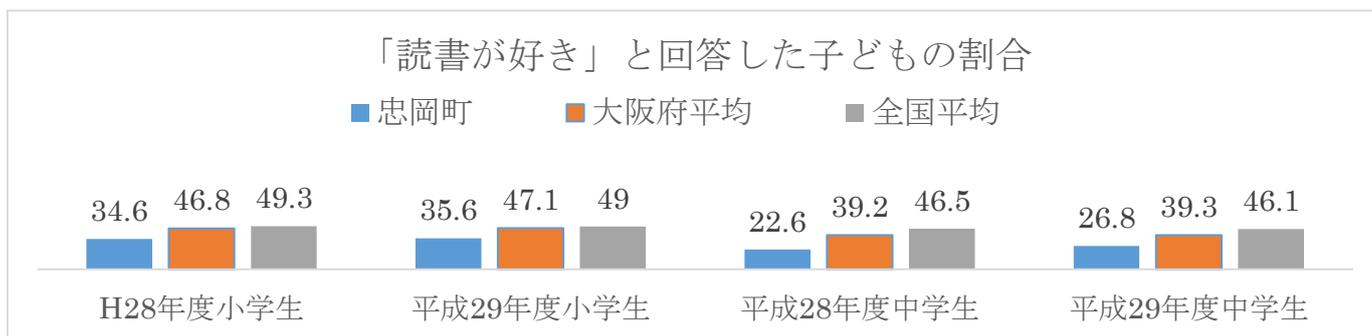
「第1次忠岡町子ども読書活動推進計画」（概要）

第1次忠岡町子ども読書活動推進計画とは

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（H13）に基づき、概ね5年間（2019-2023年度）にわたる子どもの読書活動推進に関する基本方針と具体的方策を明らかにするもの。

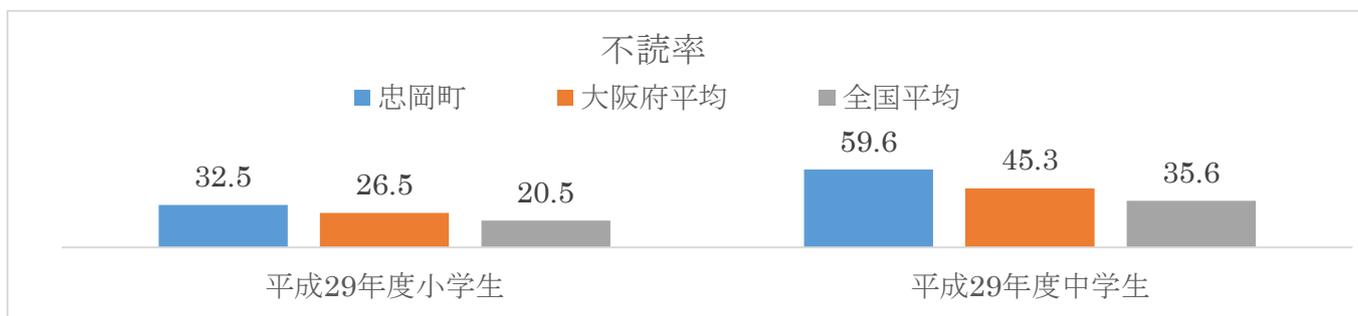
子どもの読書活動の主な現状

1. 小学6年生の中で「読書が好き」と回答した子どもの割合はH28年度で34.6%、H29年度で35.6%であり、中学3年生の中で「読書が好き」と回答した子どもの割合はH28年度で22.6%、H29年度で26.8%となっておりいずれも全国平均・大阪府平均より下回っている状況である。



※平成28年度全国学力・学習状況調査、平成29年度全国学力・学習状況調査より

2. H29年度の不読率の割合は、小学6年生で32.5%、中学3年生で59.6%と共に全国平均・大阪府平均よりも高く、中学生においては全国平均より24%も高くなっている状況である。



※平成29年度全国学力・学習状況調査より

基本方針

1. 読書に親しむ環境づくり

乳幼児期から、小学・中学生まで、本に親しみ、読書習慣が形成されるよう、家庭や学校、地域などの読書環境の整備に努める。

2. 読書活動推進に向けた家庭・学校・地域などの連携

子どもの読書環境を整備するため、家庭や学校、図書館など地域が互いに連携し取組む。

3. 啓発・広報

読書の大切さを啓発し、子どもの読書活動推進の取組を広く知ってもらえるよう広報活動を充実させる。